

平成30年度

1. 教育目標

- ・だれとでも仲よく遊べる子
- ・元気で明るい子
- ・最後までがんばる子
- ・ありがとうの言える子
- ・きまりを守って遊べる子
- ・思いやりのある優しい子

2. 重点目標

「誠実で信頼される園に」を建学の精神に掲げ、この理念に基づく教育方針、並びに重点目標を達成するために教職員の資質向上のための取り組みに力を入れています。

“ 集中力・理解力・表現力・コミュニケーション力・体力 ”

集団生活の中で友だちとの関わりは、これから社会に生きていくためには避けて通れない様々な大切なことを学びます。友だちができると喧嘩をすることもあります。言い換えると一人では喧嘩は出来ません。又、友だちといくと憧れの気持ちを持つこともできます。「あの子のように鉄棒ができるようになりたい」という憧れを持つと目標ができます。目標ができると努力をします。努力してできたことは自信になります。自信が持てると新たなエネルギーができ、新たな挑戦につながります。そのためには、「自分から意欲を持つ」ことが大切になります。

5つの力を育てることでバランスのとれた基礎ができます。

躰は「 つ 」の付く年齢9歳までと言われます。

姿勢を良くする 正しい姿勢は心を正しくします

挨拶をする 人との関わりは、まず挨拶から始まります

靴をそろえる 心に余裕を持ちます。

「三つ子の魂百まで」と申します。子どもたちが、しっかりと生活習慣を身につけた上で、好奇心を育む環境を整えます。簡単に結果を教えるのではなく、危険がないのであれば経験させます。言葉で理解するより、経験を通して身につけたことは決して忘れません。創立者堀栄治先生は昭和初期では珍しかったデパートをつくり、勉強したことを実際に経験させる体験学習を行っていました。学園は2013年、創立100周年を迎えました。享栄幼稚園も平成26年に創立60周年を迎え、5,183名の卒園生を送り出してきました。生きた勉強を大切にされた創立者の思いを受け継いでいけるよう努力しています。知恵と工夫とエネルギーを使って、子どもの自然の姿を受

け入れます。子どもにとって最大の教育環境は教師自身であると考えています。
 子どもたちにより良い環境を提供できるように、日々研鑽し、謙虚な気持ちを忘れません。
 保護者との連絡を大切に、保護者の皆様と共に子どもたちの成長を喜び合えることを大切にします。

- ※ 背伸びをしないで、年齢・発達段階に応じた取組み、体験をします。
 - ※ 多くの事をバランスよく楽しく体験し、自分の得意なことを見つけます。
 - ※ 失敗を繰り返し、何度でも挑戦していくことが大切な幼児期です。あわてないで見守り、
 ふさわしい時期に背中を押してあげます。
- 以上のように重点目標を掲げ当幼稚園の特色としています。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	自己評価結果	学校関係者 評価
1	教育目標 教育課程 指導について	ほぼ達成されている 教育目標を基に作成した教育課程、年間指導計画に そって一人ひとりを大切にした教育が実践できた。 教育活動の音楽・英語・体操教室・漢字絵本・百玉 算盤により豊かな感性を育み、理解力、集中力、体 力を身につけ、感じた事を自分なりに表現できるよ うになった。	達成されて いる
2	保健管理 について	ほぼ達成されている 「学校保健計画書」の作成及び実践、健康診断の実 施、診断結果に基づく通院の啓発等管理を行った。 感染症についても、徹底して、除菌、換気をし、大 流行したインフルエンザは、学級閉鎖等もなかっ た。しかし、伝染性紅斑（りんご病）が流行した。	達成されて いる
3	安全・危機管理 について	ほぼ達成されている 園児の大きな怪我も無く、また園庭の遊具の点検を 欠かさず行い危険箇所の迅速な発見そして早急な 修繕を行うなど、適切な管理を行った。 危機管理については、9月に保護者も交えて大規模 避難訓練を行った。年々意識が薄れていく事への私 たちの熱き思いを届けてアンケートを取り集計結 果を開示した。又、通常の避難訓練でも地域近隣の 小学校へ連絡し小学校への避難訓練を実施。火災時 の避難では瑞穂消防署、昭和消防署、不審者侵入訓	達成されて いる

		練では瑞穂警察署、昭和警察署の方の協力のもと訓練を行うなど地域の人々と連携して行った。年間で5回の防災訓練を行った。	
4	特別支援教育について	ほぼ達成されている 主治医と連携をとり園児一人ひとりの特性に応じた支援体制を組んでいる。可能な範囲で保護者のカウンセリングを支援している。	達成されている
5	組織運営について	達成されている 全教職員が服務規程を遵守して勤務した。本年は建て替えの為、分園という形をとり運営した。あらゆることを想定して協議しスタートしたが、日々問題が起こりその都度、協議し解決に向かい努力していた。離れている事の難しさも、団結して取り組む素晴らしさも感じる事が出来た。	達成されている
6	研修と研究について	達成されている 外部講師を委託しての音楽・絵画・体育・漢字絵本・百玉算盤の園内研修を行った。 他園と合同で研修会を開き先生たちと意見交換をし、講師の指導を受けた。 又、学期毎及び各行事について反省文を作成するとともに研修会等で意見交換をした。 園内外での研修を通して研鑽に努めた	達成されている
7	保護者への対応	ほぼ達成されている。 保護者への対応は園長、主任、担任が対応している。 又、年度末には全保護者に1年間の全行事、幼稚園教育、生活についてのアンケートを行い次年度以降の幼稚園運営への参考としている。	達成されている
8	子育て支援事業の充実と地域社会とのかかわりについて	地域の人々との関わりは良好である。 ひよこ教室では月平均2～3回地域の未就園児とその保護者の方と親子でふれあいを楽しく時間を過ごしながらか子育ての悩みや、情報の交換場所としている。	達成されている
9	教育環境整備について	ほぼ達成できた 本年度は、分園で施設を借りて過ごす事になり2つの施設共に子どもたちが過ごしやすく環境を整えた。衛生面の向上、園内美化の一層の向上を図った。	達成されている
10	情報提供について	ほぼ達成できた 園だより、クラスだより、連絡ノート、個人記録を	達成されている

		利用し登降園時に保護者に情報を提供し十分な理解を得られた。 感染症についても、発症の状況をバスやお知らせボードでお知らせし、注意を促し、流行阻止にご協力いただき成果がみられた。	
--	--	--	--

4. 来年度への課題

園舎建て替えに際して、保護者、地域住民の皆さんに理解と協力が得られるように努力していた。3月に新園舎が竣工し、30年度の卒園式を新しい環境で行うことができた。子どもたち、保護者の皆様も大変喜ばれた。

新年度は全学年がそろって新園舎でスタートするが環境に慣れ、のびのびと生活できるように配慮していきたい。

本園の教育活動をさらに充実し新しい取り組みも積極的に挑戦していきたい。

保護者と、地域と連携して、子どもたちの育ちを支えるための情報交換の工夫

- ・保護者の知りたい内容を把握し、的確に情報を提供する。
- ・園外行事で活動する子どもたちの様子を携帯のWEBサイトを利用して保護者の方に配信した。今後は、さらに情報配信を工夫し、保護者の方に子どもたちが今何をしているのか伝え、安心して幼稚園に預けていただけるよう努めたい。

その他

教職員各自、行事、学年の反省、問題提起、学期毎のディスカッション等の評価を行っている。
職員研修も工夫していった。